

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 日本伸銅株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5753 URL <https://www.nippon-shindo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高倉 英朗
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 木本 道隆 TEL 072 - 229 - 0346
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	21,354	9.7	1,548	9.8	38	△96.5	26	△96.5
2025年3月期第3四半期	19,474	11.5	1,410	53.1	1,096	35.9	752	35.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	12.30	—
2025年3月期第3四半期	352.02	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	19,205	11,959	62.3
2025年3月期	16,474	11,909	72.3

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 11,959百万円 2025年3月期 11,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2026年3月期	—	5.00	—		
2026年3月期（予想）				10.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,800	14.1	2,630	43.3	850	△39.9	620	△35.7	290.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 業績予想の修正については、本日（2026年2月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	2,370,000株	2025年3月期	2,370,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	232,998株	2025年3月期	232,998株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	2,137,002株	2025年3月期3Q	2,137,050株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国が保護主義的通商政策に転じたため、各国の貿易や投資に混乱が生じました。

わが国経済は、消費者物価が上昇し、建築業界では、人手不足と資材高騰により着工の延期や工期の遅延が発生しました。当社の主要原材料で国際相場商品である銅の価格は急騰し、過去最高値を記録しました。

当第3四半期累計期間の経営成績は、販売数量は、15,940トン（前年同期比7.6%増加）で、主要原材料である銅や亜鉛の相場が高値で推移したこと等により、売上高は213億54百万円（同9.7%増加）、営業利益は15億48百万円（同9.8%増加）となりました。銅相場のリスクをヘッジするためのデリバティブ取引でデリバティブ損失が6億44百万円、デリバティブ評価損が8億77百万円発生したため、経常利益は38百万円（同96.5%減少）、四半期純利益は26百万円（同96.5%減少）となりました。

当社は伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の経営成績は、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社の主力製品である伸銅品においては、販売数量15,356トン（前年同期比7.6%増加）、売上高は187億73百万円（同9.7%増加）となりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品においては、売上高は11億82百万円（前年同期比30.2%増加）となりました。

(その他の金属材料)

その他の金属材料においては、伸銅品原材料の転売が主で、売上高は13億98百万円（前年同期比3.4%減少）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は160億34百万円となり、前事業年度末と比べ26億71百万円増加しました。これは主に電子記録債権が9億38百万円、棚卸資産が7億14百万円、受取手形及び売掛金が6億81百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は31億70百万円となり、前事業年度末に比べ58百万円増加しました。

この結果、資産合計は192億5百万円となり、前事業年度末に比べ27億30百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は67億32百万円となり、前事業年度末と比べ26億36百万円増加しました。これは主に未払法人税等が3億53百万円減少したものの、短期借入金が14億60百万円、その他流動負債が9億42百万円、支払手形及び買掛金が6億43百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は5億13百万円となり、前事業年度末に比べ44百万円増加しました。

この結果、負債合計は72億46百万円となり、前事業年度末と比べ26億81百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は119億59百万円となり、前事業年度末に比べ49百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金が55百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は62.3%（前事業年度末は72.3%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月12日「2025年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年2月13日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	187	345
受取手形及び売掛金	3,512	4,194
電子記録債権	4,448	5,387
商品及び製品	1,276	1,326
仕掛品	2,039	2,735
原材料及び貯蔵品	1,808	1,776
その他	89	269
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	13,362	16,034
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,078	2,078
その他(純額)	407	365
有形固定資産合計	2,486	2,444
無形固定資産		
投資その他の資産	84	87
その他	541	639
投資その他の資産合計	541	639
固定資産合計	3,112	3,170
資産合計	16,474	19,205
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,848	2,491
短期借入金	1,500	2,960
未払法人税等	353	—
賞与引当金	99	43
その他	294	1,237
流動負債合計	4,096	6,732
固定負債		
退職給付引当金	24	35
その他	444	477
固定負債合計	469	513
負債合計	4,565	7,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	10,285	10,279
自己株式	△417	△417
株主資本合計	11,753	11,747
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	155	211
評価・換算差額等合計	155	211
純資産合計	11,909	11,959
負債純資産合計	16,474	19,205

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	19,474	21,354
売上原価	17,426	19,179
売上総利益	2,048	2,174
販売費及び一般管理費	637	626
営業利益	1,410	1,548
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	11	11
その他	6	9
営業外収益合計	17	21
営業外費用		
支払利息	4	10
デリバティブ損失	265	644
デリバティブ評価損	61	877
その他	0	—
営業外費用合計	332	1,531
経常利益	1,096	38
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	1	0
特別損失合計	1	0
税引前四半期純利益	1,095	38
法人税等	342	12
四半期純利益	752	26

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	87百万円	91百万円

(セグメント情報等の注記)

当社は、伸銅品関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。